



国民の森林・国有林

中部森林管理局

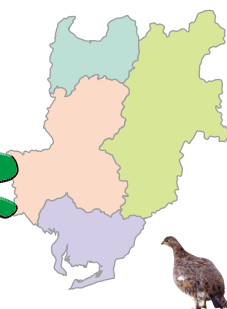
〒380-8575 長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

中部の森林



局幹部と新規採用者



2011・国際森林年

森林・林業の再生に向けて

国有林マンとして若い力で突き進め

(P5～6に関連記事)

主 な 項 目	○ 森林・林業再生プラン実現に向けて P2
	○ 各地からのたより P2
	○ 風景紀行 P12

森林・林業再生プラン 実現に向けて

～路網・作業システム等を解説～

〔名古屋事務所〕平成二十三年三月十六日（十七日、社）名古屋林業土木協会の「林業土木技術研修会」が高山市において開催され、当局から竹林中部森林管理局次長ほか、局及び名古屋事務所の職員が講師として出席しました。

この研修会は、当該協会所属の土木施工技術者の技術力や資質の向上を図る目的で行われているもので、今回は、協会事務局より「森林・林業再生プラン」等の諸情勢と国有林の取組みについて講義依頼があったことから四名の講師を派遣、協会所属の技術者九十八名に対し講義を行ったものです。

一日目は局担当者より「防災ボランティア活動等の実務」や「労働災害防止に向けた安全対策」等の講義、翌十七日に竹林次長が「森林・林業再生プランの目指すもの」と題して、森林・林業の再生に向けた取組み事例の紹介や、日本の森林・林業が抱える課題と解決策について、画像を活用し具体的に講義しました。

また、地形や作業システムに応じた新たな林内路網整備の促進に向け、「路網・作業システム検討委員会」における林道規定等の検討によって、具体的方策が定められたことから、名古屋事務所の



竹林次長から森林・林業再生プランについて具体的に説明

各担当者から「林業専用道作設指針」や「森林作業道作設指針」をそれぞれ説明するとともに、具体的な作業状況については、分かりやすく動画を用い、その施工方法の違い等について解説しました。

今回の研修を企画した協会の新井技術対策委員長からは、「竹林次長をはじめ講師の皆さんの説明は、パワーポイント等を活用して非常に分かりやすかった」「森林作業道等の路網整備を加速化し、高性能林業機械と組合わせた、低コスト作業システムの導入が急務であることを認識したと同時に、今後は林業事業体とタイアップした、林建協働による会員各社の取組みを強化していかなければならない」と感想を述べていました。

森林・林業再生プランの取組みには、路網整備や事業体の人材育成が喫緊の課

題ですが、名古屋事務所では国有林としての貢献の一助となるよう、今後こうした研修活動に積極的に参加していきたいと考えています。

各地からのたより

「戸隠森林植物園」オフィシャル サポーター協定締結式を実施

〔北信署〕林野庁では、「レクリエーションの森」の環境美化活動や森林づくり活動等において企業や団体が資金、資材の提供または社員ボランティア等の支援を行う「オフィシャルサポーター」を募集しています。

今回、財団法人日本森林林業振興会長野支部が、当署管内の「戸隠森林植物園」で募金を活用し歩道や案内板等の整備を実施している戸隠森林植物園保護管理協議会とオフィシャルサポーターの協定を締結することとなり、三月二十三日、中部森林管理局にて協定締結式が行われました。

当日は、財団法人日本森林林業振興会長野支部長、戸隠森林植物園保護管理協議会長をはじめ、協定者双方および中部局、北信署の関係者が出席しました。

今回の協定の主な内容は、平成二十五年六月までの二年間を協定期間とし、園内の歩道等の整備資材や道標等を提供するというものです。



協定締結により、さらに魅力的な「レク森」に

戸隠森林植物園保護管理協議会長は「近年、自然の癒し効果への期待が高まっており、毎年多くの方々が森林散策や野鳥観察に戸隠森林植物園を訪れている。戸隠高原の観光資源としても大きな役割を担っているため、本協定は大変ありがたい。支援を有効に利用し、より充実した整備を実施していきたい」と挨拶し、オフィシャルサポーター制度に期待を寄せていました。

署としても、さらに魅力的な「レクリエーションの森」づくりを目指し、協定者双方と協力のうえ活動していきたいと考えています。

奈良井・賛川合同森林事務所

が完成

「中信署・木曽署」平成二十二年度に新築工事を進めてきた奈良井・賛川合同森林事務所が三月二十五日に完成しました。

新しい建物は、両森林事務所を合同化し、宿舎も二戸併設された木造平屋建てで、森林事務所と同じ敷地内に建築しました。

構造材には地域材のヒノキを使用し、腰壁には人工林サワラを使い木質感を出し、周囲の景観にマッチした建物となっています。

両森林事務所については、平成二十三年四月一日から森林管理署の管轄区域の変更により、木曽森林管理署から中信森林管理署の管轄となることから、去る三



新たな看板を掲げる中信署長とこれまでの看板を持つ木曽署長

月三十一日には両署長による看板の掛け替えを実施しました。

東部森林事務所が完成



事務所の看板を掲げる安永署長と木島首席森林官

「東信署」花の高原「湯の丸高原」や北国街道の宿場町「海野宿」が有名な長野県東御市に建築していた東部森林事務所が、去る三月十八日に完成しました。

旧事務所が老朽化したことから、建て替えを行ったもので、完成した建物は事務所、宿舎を合わせて床面積九十九平方メートルの木造平屋建てです。

東御市役所に隣接する森林事務所ということで、スギ、ヒノキ、カラマツ等の木材約三十五立方メートルを使用し、外壁や内装の一部にはカラマツ板を張るなどにより、森林事務所にふさわしい木の温もりを感じられる建物としました。

地域の防災活動に協力

～山火事消火活動～

「南信署」三月に入り各地域で山火事が多発している中、三月三十日十五時三十七分頃、当署豊丘森林事務所管内の民有林において山火事が発生したとの通報を受けました。場所は国有林に隣接する民有林で、この時点ではヘリコプターによる消火活動を実施中であり、当署としては豊丘村から応援要請があった場合に備えジェットシューターの搬送準備、ヘッドライト、トランシーバー、クワ等の準備、出動員の人选、新たな情報の収集と職員が手分けして準備をしていました。



お礼に来署された豊丘村村長

十九時四十分、豊丘村から本日の消火活動の終了、翌早朝から再開する旨の報告を受け、その際、当署への応援要請があったことから、当署からは五名の職員が翌朝五時に署を出発し消火活動に当たりました。

りました。

当日は、最終的な消火活動が主であったことから当署で準備した六十六個のジェットシューターが大いに役立ちました。この山火事での教訓として、大火事ではヘリコプターや消防車等の大型機が役立ちますが、奥深い山奥での部分的、最終的な消火についてはジェットシューターが大いに役立つこと、地元の消防団等にはジェットシューターの数が少ないこと、また、当署においても消火器具の準備に時間を要することや初めて消火活動を体験した職員もおり、そういう意味では貴重な経験が出来たこと、緊急時に備えての日頃からの準備・訓練が大事だと改めて感じさせられる山火事となりました。

鎮火は昼頃だったのですが、その日の夕方から早速豊丘村村長が消火活動協力へのお礼に来ていただきました。今回の消火活動は、当署職員の災害に対する意識の高揚と地元との信頼関係の構築に大いに貢献した事案でした。



ジェットシューターによる消火活動

伝統工芸と一体となった 整備の継続を

～森林整備協定を新たに調印～

〔南木曽支署〕三月三十日、南木曽支署において協定期間が満了となった「南木曽伝統工芸の森」森林整備協定を南木曽伝統工芸の森育成協議会と新たに締結しました。

「南木曽伝統工芸の森」は、「木の文化を支える森づくり」の一環として、トチノキ、サワラ等の伝統工芸に使用する樹木の育成や伝統文化の継承を目的として、平成十八年五月二十六日に設定し、協議会や地域住民、一般ボランティアにより森林整備を実施してきました。

当日は、協議会会長（南木曽町長）と南木曽支署長が協定書に署名し、調印終了後、協議会会長の宮川南木曽町長から



協定書を掲げる
宮川南木曽町長（右）と南木曽支署長（左）

「多くの町民にも伝統工芸品の良さを知ってほしい」「樹木は木工品になるまで長い年月が必要でその過程が大切」と活動を続ける意義を強調され、相馬支署長からは「地域の皆さんとともに、木の文化をともしはぐくんで参りたい」と決意を述べ終了しました。

今回の森林整備協定は木曽谷第四次森林計画策定までの一年間の協定となりますが、今まで行ってきた森林整備作業を継続していく中から、後世に伝えていく取り組みをはじめ、地域が一体となった森林整備活動の発展に向け、当支署としても積極的に支援をしていくこととしています。

高山で森林共同施業団地の設定 「高山市一色・山中山地域 森林整備推進協定」締結

〔飛騨署〕三月二十九日、高山市庁舎において「高山市一色・山中山地域森林整備推進協議会」が開催され、「高山市一色・山中山地域森林整備推進協定」が締結されました。

この協定は、昨年九月中部森林管理局長と岐阜県知事との間において締結された、岐阜県における「健全で豊かな森林づくりの推進に関する覚書」に基づく森林整備推進協定の第一号となるものです。

協定には飛騨森林管理署をはじめ地元



関係機関代表により協定書に署名

一惣造林組合、高山市、（独）森林総合研究所森林農地整備センター岐阜水源林整備事務所、（社）岐阜県森林公社などこの地域で森林造成を実施している機関や、岐阜県飛騨農林事務所、飛騨高山森林組合などの行政、施業実施サイドも参加し、計七者の代表による署名によりこの協定書が締結されました。

この協定による共同施業団地は、高山市莊川町一色・山中山地区内の国有林一、五九四畝と民有林一、一三五畝の計二、七〇〇畝余りで、とりあえず協定期間は平成二十七年三月三十一日までの四ヶ年間としていますが、その後の延長はできるものとしています。

協定では、当該地区の民有林・国有林が森林所有界を越えた効率的路線計画の

下、連携し約一万五千畝におよぶ路網整備を実施していくことや、約六九〇畝余りの利用間伐等をはじめとする森林整備を着実に推進していくこととしています。

また、約一万八千方畝の木材生産を予定し、地域における木材の安定供給の役割りを果たすことも目的としています。

協定区域は、人工林率が六十五割と高山市平均の三十七割と比べても一段と高く、地元の人達の手で継続的に森林造成が実施されてきており、今後はこの協定締結により更なる森林資源の充実や木材利用を図っていくことが期待されます。

里山の整備で 健全な広葉樹林を育てよう ～第一回名古屋CF事業～

〔名古屋事務所〕四月十六日、瀬戸市定光寺自然休養林において、今年度第一回目の名古屋シティ・フォレスト事業を行いました。

今回の作業箇所は、瀬戸市内の小学校がキャンプなどの野外活動で利用する、瀬戸市定光寺野外活動センター付近の遊歩道沿いで、里山の大切さを知っていただき、健全な広葉樹林にするための除伐作業を行いました。

当日は天候の崩れが心配されましたが、そんな心配を吹き飛ばすような青空

で、新緑も鮮やかな中、隊員三十四名は、時折舞う山桜の花びらの中、気持ちの良い汗を流しました。

はじめに、当事務所の大坪副所長から、今年は国際森林年でありテーマは『森林を歩こう』との挨拶の後、作業方法、安全作業についての指導を受けた後、班毎に分かれ作業を行いました。

作業終了後参加者からは、「明るくきれいになった」「森林の活性化に役立ったと思う」「大変だったが、楽しくできた」「時間が短く、もっとやりたかった」などの感想が寄せられました。

なお、今年度の名古屋シティ・フォレスト事業は、全十四回管内各署（所）で実施することとしております。



除伐作業に汗を流す隊員の皆さん

シリーズ 現場最前線

源流を守る結束力

「木曽森林管理署蕨原造林班」 蕨原造林班の現場は、木曽郡木祖村の国有林約七、八〇〇畝、標高約一、〇〇〇メートル、四四六メートルの鉢盛山までが仕事の舞台となっています。

班員は、流域整序により奈良井・贄川森林事務所の基幹作業職員二名が蕨原造林班へ加わり、平成二十三年度から五人体制となつて平均年齢も若干若くなりました。

もともと旧蕨原事務所管内としての交流があつたため気心も知れており、新しい造林班といつても、ずっと一緒にやってきたような仲間です。

この班の特徴としては、班長が中心となつて朝のミーティングを行い、作業内



蕨原造林班の皆さん

新規採用者の紹介

どうぞよろしく
お願いします。

- ①出身地
- ②趣味・特技
- ③社会人になつての抱負



平成二十三年四月、二名（Ⅲ種採用）の新規職員が採用となりました。また、昨年度途中で採用された一名（Ⅱ種採用）も新たな気持ちで、一社会人としての第一歩を踏み出しました。

新規採用者の皆さんからの抱負等を紹介します。

☆Ⅱ種採用



あんどう 安藤 成章
(中信署)

① 神奈川県横浜市

② サッカー観戦

③ まず、社会人として働く機会を得て、大変嬉しく思います。私は、前年度試験に失敗し苦しい経験をしました。その分、人よりも多少の困難は乗り越えられるという自信も付きました。職場には、業務の指導や相談にのつてくださる先輩もいらつしゃるので、その方達から受けた恩を忘れずに林業、治山事業を学んでいきたいです。

☆Ⅲ種採用



くまざき 熊崎 寛太
(木曽署)

① 岐阜県下呂市

② 読書、バレーボール

③ 社会人として責任ある行動をしていきたいと思つていきますのでよろしくお願いします。



国有林マンとなった3人の活躍を期待します

みやべ
宮部さゆり
(東濃署)

①岐阜県岐阜市
②読書、柿栽培
③責任ある行動をし、後悔しない行動をします。
よろしくお願いします。

人のうごき

林野庁人事(抄)

四月一日付

- ▽林野庁国有林野部管理課監査官(森林整備部治山課併任)(局中信森林管理署長) 下平 敦
- ▽中部森林管理局中信森林管理署長林野庁森林整備部研究・保全課併任解除(林野庁林政部林政課林業・木材産業情報分析官兼森林整備部研究・保全課) 下堂 健次
- ▽林野庁国有林野部職員・厚生課課長補佐(労務管理班担当)(局企画調整室長) 岡村 篤憲
- ▽中部森林管理局企画調整室長(関東森林管理局会津森林管理署南会津支署長) 竹内 学
- ▽中部森林管理局企画調整室付(局企画調整室監査官(経常)) 小森 哲也
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官(経常)(局南信森林管理署次長) 丸山 和久
- ▽中部森林管理局南信森林管理署次長(局中信森林管理署次長) 小池 新太郎
- ▽中部森林管理局中信森林管理署次長(局東濃森林管理署次長) 酒向 邦夫
- ▽中部森林管理局東濃森林管理署次長(局企画調整室監査官(名古屋事務所副所長)) 松井 栄
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官(名古屋事務所副所長) 松井 栄

古屋事務所副所長(局企画調整室監査官(名古屋事務所副所長)) 廣田 祐一

廣田 祐一

▽中部森林管理局企画調整室監査官(名古屋事務所副所長)(局飛騨森林管理署総務課長) 大坪 幸治

大坪 幸治

▽中部森林管理局総務部専門官(契約適正化)(局企画調整室監査官) 松元 和正

松元 和正

▽中部森林管理局企画調整室監査官(局北信森林管理署総務課長) 田村 英雄

田村 英雄

▽中部森林管理局総務部専門官(契約適正化)(北海道森林管理局日高南部森林管理署長) 花本 健英

花本 健英

▽中部森林管理局出向(総務部経理課付へ)(局総務部専門官(契約適正化)) 水野 利彦

水野 利彦

▽中部森林管理局総務部専門官(契約適正化)(局総務部経理課課長補佐) 新家 孝之

新家 孝之

▽中部森林管理局計画部企画官(技術開発・普及担当)(局森林整備部販売課課長補佐) 佐竹 敏郎

佐竹 敏郎

▽中部森林管理局出向(東信森林管理署御代田森林事務所上席森林官へ)(局計画部企画官(技術開発)) 土屋 富二男

土屋 富二男

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)(局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

三月三十一日付

▽定年退職(局総務部専門官(契約適正化)) 小久保 優

小久保 優

▽定年退職(局総務部専門官(契約適正化)) 大屋 孝好

大屋 孝好

▽定年退職(局計画部(上席)自然再生指導官(木曽森林環境保全ふれあいセンター所長)) 田口 一

田口 一

中部森林管理局人事

四月一日付

- ▽森林整備部付(名古屋事務所)(環境省中部地方環境事務所野生生物課長兼動物愛護専門官) 水野 拓郎
- ▽環境省出向(中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官へ)(局総務課研修主任官) 佐藤 睦





▽林野庁出向（国有林野部業務課森林土木専門官（業務Ⅰ））（局治山課課長補佐） 古谷 治久

▽計画部付（長久手町建設部田園バレー事業課長） 駒瀬 勉

▽総務部総務課研修主任官（局国有林野管理課財産管理係長） 花井 永二郎

▽総務部経理課課長補佐（局経理課主計係長） 中村 栄一

▽計画部計画課課長補佐（局森林整備課課長補佐） 岩下 良治

▽計画部指導普及課課長補佐（局企画調整室調整官（総務担当愛知森林管理事務所）） 千葉 求

▽森林整備部森林整備課課長補佐（富山署流域管理調整官） 西田 敦

▽森林整備部販売課課長補佐（東信署総務課長） 松島 利夫

▽森林整備部治山課課長補佐（岐阜署治山第二課長） 牧田 政敏

▽森林整備部治山課設計指導官（局治山課企画係長） 稲垣 明敏

▽企画調整室調整官（総務担当愛知森林管理事務所）（東濃署業務第一課長） 筒井 雅敏

▽計画部指導普及課自然再生指導官（木曽森林環境保全ふれあいセンター） 曾森 林

▽富山森林管理署流域管理調整官（局計画課課長補佐） 相澤 義継

▽富山森林管理署総務課長（東濃署上矢作森林事務所上席森林官） 安藤 康生

▽北信森林管理署流域管理調整官（北信署業務課長） 谷澤 功志

▽北信森林管理署総務課長（北信署長野森林事務所首席森林官） 白木 智

▽北信森林管理署長野森林事務所首席森林官（北信署流域管理調整官） 桂川 佳之

▽東信森林管理署総務課長（富山署総務課長） 小澤 益幸

▽東信森林管理署東部森林事務所首席森林官（環境省中部地方環境事務所長野自然環境事務所生物多様性保全企画官） 勝野 幸男

▽南信森林管理署流域管理調整官（局指導普及課課長補佐） 菊池 洋二

▽木曽森林管理署流域管理調整官（局森林整備課造林係長） 市川 久志

▽飛騨森林管理署総務課長（局治山課保安林係長） 室崎 浩伸

▽飛騨森林管理署町方森林事務所上席森林官（飛騨署流域管理調整官） 菅野 耕治

▽東濃森林管理署流域管理調整官東濃森林管理署併任解除東濃森林管理署駐在解除（局企画調整室管理官東濃署併任東濃署在駐） 大野 裕康

▽企画調整室管理官東濃森林管理署併任東濃森林管理署駐在（局治山課設計指導官） 川田 温

▽東濃森林管理署東股森林事務所上席森林官（東濃署流域管理調整官） 岩木 貢

▽林野庁出向（森林整備部治山課災害対策班林地災害対策係長）（東信署治山課長） 宮下 博幸

▽東海農政局出向（整備部地域整備課山村振興係長）（東濃署川上森林事務所首席森林官） 小竹 尚久

▽環境省出向（中部地方環境事務所長野自然環境事務所自然保護官）（東濃署業務第一課経営係長） 小林 真知子

▽総務部職員厚生課共済組合係長（局指導普及課保護係長） 谷澤 恭子

▽総務部経理課主計係長（局経理課計理主任） 竹之内 英夫

▽総務部経理課計理主任（局職員厚生課共済組合係長） 有賀 茂

▽計画部計画課企画係長（飛騨署白川森林事務所上席森林官） 橋本 角則

▽計画部指導普及課緑の普及係長（局国有林管理課計画処分係長） 黒田 誠

▽計画部指導普及課保護林係長（局国有林野管理課計画処分係） 下條 広道

▽計画部国有林野管理課財産管理係長（局国有林野管理課森林利用係） 米澤 義則

▽計画部国有林野管理課森林利用係長（局販売課生産係長） 水井 明生

▽計画部国有林野管理課計画処分係長東信森林管理署業務第一課併任解除（東信署業務第二課技術専門官東信署業務第一課併任） 東川 俊彦

▽森林整備部森林整備課造林係長（岐阜署業務第一課長） 二村 正博

▽森林整備部販売課収穫係長（木曽署南木曽支署業務課経営係長） 小林 伸雄

▽森林整備部販売課販売係長（木曽署業務第二課技術専門官） 芳沢 真一

▽森林整備部販売課生産係長（局販売課販売係長） 三井 正

▽森林整備部治山課企画係長（局治山課調整指導係長） 後藤 良彦

▽森林整備部治山課調整指導係長（局治山課民有林治山係長） 松田 博文

▽森林整備部治山課民有林治山係長（局治山課小洪川治山事業所主任（伊那谷総合治山事業所）） 五十嵐 圭太

▽森林整備部治山課保安林係長（飛騨署上ヶ洞森林事務所上席森林官） 稲川 年秋

▽企画調整室調整官（業務担当愛知森林管理事務所）（東濃署業務第二課販売係長） 原田 直樹



▽東信森林管理署業務第二課技術専門官
東信森林管理署業務第一課併任（東信
署軽井沢森林事務所森林官）

須田 広明

▽東信森林管理署業務第一課間伐推進企
画官（局国有林野管理課森林利用係
長）

松川 淳平

▽東信森林管理署治山課長（局治山課伊
那谷総合治山事業所技術専門官）

開藤 秀昭

▽東信森林管理署佐久森林事務所上席森
林官（中信署業務課技術専門官）

中村 英昭

▽計画部指導普及課森林技術普及専門官

計画部森林技術センター併任計画部森
林技術センター駐在（局計画部森林技
術センター森林技術専門官）

早川 幸治

▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業
所技術専門官（木曽署治山課長）

中村 亨

▽北信森林管理署業務課長（局計画課企
画係長）

岩塚 伸人

▽北信森林管理署黒姫森林事務所上席森
林官（局指導普及課緑の普及係長）

塩島 卓夫

▽中信森林管理署治山課長（南信署下諏
訪森林事務所首席森林官）

金井 良藏

▽中信森林管理署業務課技術専門官（中
信署松本森林事務所上席森林官）

渡澤 徹

▽木曽森林管理署業務第二課技術専門官
（木曽署業務第一課経営係長）

古畑 輝雄

▽木曽森林管理署業務第二課技術専門官
木曽森林管理署業務第二課併任解除

（木曽署業務第一課技術専門官木曽署
業務第二課併任）

下井田 徹

▽木曽森林管理署治山課長（木曽署治山
課技術専門官）

三島 文雄

▽木曽森林管理署瀬戸川森林事務所駐在
（木曽署治山課技術専門官）

中畑 孝史

▽木曽森林管理署南木曽支署業務課長
（木曽署業務第二課長）

下平 明博

▽飛騨森林管理署業務第一課技術専門官
（岐阜署業務第二課森林育成係長）

上島 昌弘

▽飛騨森林管理署業務第二課技術専門官
（東濃署業務第二課土木係長）

亀井 盛孝

▽飛騨森林管理署治山課長（東濃署治山
課技術専門官）

関 諭

▽飛騨森林管理署治山課技術専門官（岐
阜署治山課板取川治山事業所主任）

山田 好男

▽飛騨森林管理署白川森林事務所上席森
林官（東海農政局整備部地域整備課山
村振興係長）

大溝 敏哉

▽岐阜森林管理署業務第一課長（局企画
調整室調整官（業務担当愛知森林管理
事務所）

所附 泰幸

▽岐阜森林管理署治山第二課長（飛騨署

治山課長） 山田 茂樹

▽岐阜森林管理署濁河森林事務所上席森
林官（飛騨署業務第一課技術専門官）

下島 秀典

▽東濃森林管理署業務第一課長（飛騨署
業務第二課技術専門官）

前田 英孝

▽東濃森林管理署治山課技術専門官（飛
騨署治山課技術専門官）

山口 元

▽東濃森林管理署川上森林事務所首席森
林官（局尾張森林事務所上席森林官
（愛知森林管理事務所）

小林 泰喜

▽東濃森林管理署上矢作森林事務所上席
森林官（東信署業務第一課間伐推進企
画官）

武田 尚之

▽林野庁出向（林政部林政課付）（南
信署業務第一課森林ふれあい係長）

井元 幸子

▽経営局出向（人材育成課調査係長）
（飛騨署宮森林事務所森林官）

近藤 美由紀

▽復職 関東森林管理局出向（中越森林
管理署業務課森林育成係長）（中信
署業務課付）

宮嶋 沙織

▽総務部経理課企画係主幹（会計・経理
担当愛知森林管理事務所）岐阜森林管
理署岐阜森林事務所駐在解除（岐阜署
治山第二課治山第二係長岐阜署岐阜森
林事務所駐在）

杉田 飛鳥

▽森林整備部森林整備課企画係主幹（林
道担当愛知森林管理事務所）（局田口
森林事務所（愛知森林管理事務所）

植松 裕太

▽尾張森林事務所森林官（愛知森林管理事務所）豊田森林事務所森林官（愛知森林管理事務所）併任（東濃署東股森林事務所森林官）井森 直樹

▽森林整備部治山課伊那谷総合治山事業所治山第三係長（局治山課飯田治山事業所主任（伊那谷総合治山事業所）

松原 洋平

▽森林整備部治山課小渋川治山事業所主任（伊那谷総合治山事業所）（局治山課伊那谷総合治山事業所治山第三係長）富谷 好生

▽森林整備部治山課飯田治山事業所主任（伊那谷総合治山事業所）（局治山課小渋川治山事業所）（伊那谷総合治山事業所）帆足 郁

▽富山森林管理署業務課付（富山署立山森林事務所森林官）鈴木 正晃

▽富山森林管理署治山課片貝治山事業所主任（局森林整備課企画係主幹（林道担当愛知森林管理事務所）浜辺 元氣
▽富山森林管理署立山森林事務所森林官（飛騨署久々野森林事務所森林官）川口 大介

▽北信森林管理署業務課販売係長（北信署黒姫森林事務所森林官）倉石 明典
▽北信森林管理署駐在（北信署水内森林事務所森林官）畠山 弘一

▽中信森林管理署総務課総務係長（木曾署総務課総務係長）仲沢 祐二

▽中信森林管理署総務課付（木曾署奈良井森林事務所森林官）吉村 暁美

▽中部森林管理局出向（中信森林管理署業務課森林育成係長）（森林技術総合研修所経営研修課（養成研修専攻科研修生））齊藤 崇志

▽中信森林管理署業務課販売係長（北信署業務課販売係長）志賀 剛

▽中信森林管理署上高地森林事務所森林官（木曾署北小川森林事務所森林官）日向 秀司

▽中信森林管理署松本森林事務所森林官（木曾署開田森林事務所森林官）吉村 充

▽中部森林管理局出向（中信森林管理署奈良井森林事務所森林官）（林野庁森林整備部整備課企画班企画係）島田 豊

▽中信森林管理署豊川森林事務所森林官（木曾署豊川森林事務所森林官）佐光 仁

▽中信森林管理署松川森林事務所森林官（東信署業務第二課付）鎌倉 浩一
▽東信森林管理署業務第二課森林育成係長（局治山課飯田治山事業所）（伊那谷総合治山事業所）千島 佑太

▽東信森林管理署軽井沢森林事務所森林官（東信署御代田森林事務所森林官）宮本 まどか

▽東信森林管理署大門森林事務所森林官（東信署治山課治山第三係長）小林 慶祐

▽南信森林管理署総務課総務係長（木曾署南木曾支署総務課総務係長）

上原 加奈子
▽南信森林管理署業務第一課森林ふれあい係長（南信署諏訪南森林事務所）

佐田 有紀
▽南信森林管理署黒河内森林事務所森林官（中信署松川森林事務所森林官）百瀬 裕章

▽南信森林管理署上村森林事務所森林官（南信署黒河内森林事務所森林官）大前 辰男

▽木曾森林管理署総務課総務係長（南信署総務課総務係長）平栗 利治

▽木曾森林管理署業務第一課経営係長（中信署総務課総務係長）山本 通明
▽森林技術総合研修所出向（経営研修課養成研修専攻科研修生）（木曾署業務第二課貯材係長）森田 直宏

▽木曾森林管理署業務第一課管理係長（東信署佐久平森林事務所）中里 裕貴

▽木曾森林管理署業務第二課販売第二係長（木曾署業務第二課販売第三係長）降旗 芳子

▽木曾森林管理署業務第二課貯材係長（木曾署業務第二課販売第一係）黒澤 友大

▽木曾森林管理署北小川森林事務所森林官（木曾署北滝越森林事務所森林官）古田 誠

▽木曾森林管理署開田森林事務所森林官（南信署伊那里森林事務所森林官）内藤 貴幸

▽木曾森林管理署南木曾支署総務課総務係長（木曾署業務第一課管理係長）佐藤 傑

▽木曾森林管理署南木曾支署総務課経理係長（木曾署南木曾支署業務課森林育成係長）柿澤 靖宏

▽木曾森林管理署南木曾支署業務課経営係長（岐阜署業務第一課経営係長）可知 光輝

▽木曾森林管理署南木曾支署業務課森林育成係長（木曾署南木曾支署総務課経理係長）谷脇 雅博

▽木曾森林管理署南木曾支署広瀬森林事務所森林官併任（木曾署南木曾支署森林事務所森林官）富元 雅史

▽飛騨森林管理署業務第二課森林育成係長（飛騨署業務第一課管理係長）羽田野 幸保





▽飛騨森林管理署久々野森林事務所森林官 (東濃署石村森林事務所森林官)

原田 昌弘

▽飛騨森林管理署上ヶ洞森林事務所森林官
▽飛騨森林管理署中洞森林事務所森林官
官併任 (飛騨署打保森林事務所森林官併任)

芹田 滋弘

▽飛騨森林管理署秋神森林事務所森林官
東濃森林管理署加子母森林事務所森林官併任解除 (東濃署西股森林事務所森林官東濃署加子母森林事務所森林官併任)

高橋 良二

▽飛騨森林管理署業務第二課販売係長

(飛騨署尾神森林事務所森林官)

塚中 彰

▽飛騨森林管理署業務第一課管理係長

(岐阜署業務第一課管理係長)

村木 英徳

▽飛騨森林管理署治山課治山第二係長
(岐阜署治山第一課治山第一係)

橋本 圭介

▽飛騨森林管理署治山課蒲田治山事業所主任 (岐阜署治山第二課板取川治山事業所)

菅野 暢晃

▽飛騨森林管理署宮森林事務所森林官 (富山署業務課森林育成係長)

乾 裕太

松本 全弘

▽飛騨森林管理署三日町森林事務所森林官
官併任 (飛騨署本郷森林事務所森林官併任)

大洞 正浩

第二係長 (飛騨署治山課治山第二係長)

菅野 紀子

▽岐阜森林管理署治山第二課治山第二係長
岐阜森林管理署岐阜森林事務所駐在 (東濃署治山課上矢作治山事業所主任)

可兒 孝志

▽岐阜森林管理署治山第二課板取川治山事業所主任 (富山署治山課片貝治山事業所主任)

須永 道彦

▽岐阜森林管理署小坂森林事務所森林官 (飛騨署町方森林事務所森林官)

成瀬 徹

▽岐阜森林管理署大洞森林事務所森林官 (東信署佐久森林事務所森林官)

末安 桂

▽東濃森林管理署総務課経理係長 (局経理課企画係主幹 (会計・経理担当愛知森林管理事務所))

藤井 理絵

▽東濃森林管理署業務第一課経営係長 (中信署業務課森林育成係長)

近江 隆昭

▽東濃森林管理署業務第一課森林ふれあい係長 (東濃署総務課経理係長)

鈴木 智晴

▽東濃森林管理署業務第二課販売係長 (岐阜署濁河森林事務所森林官)

大坪 堅二

▽東濃森林管理署業務第二課土木係長 (岐阜署治山第一課治山第二係長)

高村 健介

▽東濃森林管理署治山課上矢作治山事業所主任 (東濃署治山課中津川治山事業所主任)

浅子 竜一

野中 圭太

▽東濃森林管理署治山課中津川治山事業所主任 (東濃署東股森林事務所)

北 重太

▽東濃森林管理署西股森林事務所森林官
東濃森林管理署加子母森林事務所森林官併任 (東濃署業務第一課森林ふれあい係長)

鈴木 良和

▽総務部職員厚生課共済組合係 (中信署業務課付)

岩崎 剛

▽森林整備部治山課企画係 (治山担当愛知森林管理事務所) (局豊邦森林事務所 (愛知森林管理事務所) 千村 知博)

向澤 大樹

▽森林整備部治山課小洪川治山事業所 (伊那谷総合治山事業所) (北信署野沢森林事務所)

中澤 栄貴

▽森林整備部治山課飯田治山事業所 (伊那谷総合治山事業所) (中信署治山課姫川治山事業所)

祐成 亮一

▽富山森林管理署業務課森林育成係 (飛騨署業務第二課森林育成係)

川久保 仁

▽富山森林管理署業務課駐在解除 (森林育成係) (富山署神通森林事務所富山署業務課駐在 (森林育成係))

向山 剛

▽中信森林管理署治山課治山第二係 (中信署業務課経営係)

浅子 竜一

▽南信森林管理署阿智森林事務所併任

新規採用者

四月一日付

Ⅲ種採用

▽(南信署豊丘森林事務所) 俣野 篤樹
▽木曽森林管理署業務第二課森林育成係
(木曽署敷原森林事務所) 齋藤 由晃
▽木曽森林管理署業務第二課販売係(木
曽署業務第二課森林育成係)

西方 雄一郎

▽木曽森林管理署敷原森林事務所木曽森
林管理署笹川森林事務所併任(木曽署
木曽福島森林事務所) 新川 雄大

▽飛騨森林管理署総務課経理係東濃森林
管理署業務第二課販売係併任解除(東
濃署業務第二課森林育成係東濃署業務
第二課販売係併任)

三月三十一日付

▽飛騨森林管理署及六森林事務所併任
(飛騨署神岡森林事務所) 岩下 伸也

▽岐阜森林管理署総務課経理係岐阜森林
管理署総務課総務係併任(飛騨署業務
第一課管理係) 目黒 雅大

▽岐阜森林管理署小坂森林事務所(岐阜
署業務第一課経営係) 田中 啓友

▽東濃森林管理署業務第二課販売係東濃
森林管理署業務第二課森林育成係併任
(東濃署恵那森林事務所) 島田 純樹

▽東濃森林管理署東股森林事務所(東濃
署西股森林事務所) 堤 隆博

▽東濃森林管理署岩村森林事務所併任
(東濃署上矢作森林事務所) 片桐 義行

▽木曽森林管理署木曽福島森林事務所三
岳森林事務所併任 熊崎 寛太
▽東濃森林管理署西股森林事務所加子母
森林事務所併任 宮部さゆり

三月三十一日付

▽退職(局森林整理部販売課収穫係長)

▽定年退職(局総務部付) 高垣 和士
▽定年退職(局総務部経理課支出係) 中尾 修三

▽定年退職(局計画部付) 横山 佳子

▽定年退職(局計画部付) 間瀬 國廣

▽定年退職(局計画部付) 山住 雄二
▽定年退職(局計画部付(名古屋事務
所)) 横谷 武司

▽退職(局計画部指導普及課自然再生指
導官(木曽森林環境保全ふれあいセン
ター)) 藤田 修平

▽定年退職(局森林整備部付) 柳沢 芳夫

▽定年退職(中信署上高地森林事務所上
席森林官) 宗亭 正治

▽定年退職(東信署東部森林事務所首席
森林官) 木島 通雄

▽定年退職(東信署大門森林事務所森林
官) 田中 新一

▽定年退職(南信署阿智森林事務所森林
官) 菅沼 いく子

▽定年退職(木曽署南木曽支署広瀬森林
事務所森林官) 宮澤 勉

▽定年退職(飛騨署付) 岡田 力男

▽定年退職(飛騨署業務第二課付) 中島 仁司

▽定年退職(飛騨署治山課蒲田治山事業
所主任) 山本 幸平

▽定年退職(岐阜署付) 坂本 寛一

▽定年退職(北信署) 松本 正俊

▽定年退職(東信署) 今井 恒久

▽定年退職(東信署) 中屋 年行

▽定年退職(南信署) 山田 米男

▽定年退職(南信署) 山崎 邦彦

▽定年退職(木曽署) 木下 利春

▽定年退職(木曽署) 大畑 一男

▽定年退職(木曽署) 上田 勝美

▽定年退職(木曽署) 中谷 勝俊

▽定年退職(木曽署) 梅戸 吉男

▽定年退職(木曽署) 香山 強二

▽定年退職(木曽署南木曽支署) 下條 廣一

▽定年退職(木曽署南木曽支署) 岩田 文春

▽定年退職(木曽署南木曽支署) 北原 岩雄

▽定年退職(木曽署南木曽支署) 境 進

▽定年退職(木曽署南木曽支署) 中澤 操

▽定年退職(飛騨署) 中澤 操

基幹作業員職員人事

三月三十一日付

▽定年退職(飛騨署) 藏田 博

▽定年退職(岐阜署) 伊東 良市

▽定年退職(東濃署) 安江 明雄



行事・会議等の予定

◎局長等会議

5月12日(13日) 林野庁

◎名古屋シティ・フォレスト事業

5月14・20・25日

愛知所・木曽署・岐阜署管内

◎森林ふれあい講座

5月28日 愛知所管内

◎国際森林年記念植樹祭

5月14日 岐阜署管内

◎全国植樹祭5周年記念イベント

5月21日 岐阜県下呂市

◎愛知県植樹祭

5月21日 愛知県南知多町

◎とやま森の祭典

5月26日 富山県朝日町

◎署長等会議

5月30日(31日) 長野市

自然の造形と真田伝説にふれる

「東信署」角間溪谷は、長野県上田市の北東部、烏帽子岳（標高二、〇六六メートル）の北山麓にある長さ約四キロメートルにわたる溪谷で、千曲川の支流である角間川に沿って切り立った険しい崖や巨岩が続いています。

古い時代からの火山活動と浸食作用によって作られた様々な造形がみられ、「鬼ヶ城」「獅子の牢」「天狗の欄干」などと名付けられた奇岩が点在する中に、これらと調和した森林景観が美しいこの一帯を「角間風景林」に指定しています。

また、昭和六十一年に制定された「森林浴の森百選」の一つにも選ばれており、秋には絶壁に立つアカマツに混じって広葉樹の赤や黄色が映える紅葉の名所としても知られています。

角間溪谷のある上田市真田地域は、戦国時代、小豪族から戦国大名にまで上り



つめ天下に名を馳せた真田一族の発祥の郷です。一帯には、真田家ゆかりの史跡がいくつも残っており、波乱に満ちた真田一族の歴史と伝説にふれることができます。

真田といえば、大坂夏の陣で散った敗軍の将ながら英雄として後世まで語り継がれる真田幸村（信繁）と、幸村に仕えたとされる「真田十勇士」の物語が有名ですが、ここ角間溪谷は、十勇士の一人、猿飛佐助らのモデルとなった真田忍者の修練の場であったとの言い伝えがあり、佐助が修行した場所とされる「猿飛岩」の名が残っています。

真田十勇士の物語は後の時代になって脚色されたものとされていますが、角間溪谷は真田の郷の奥深くにひっそりとあって、本当に忍者でも潜んでいそうな幽玄の趣を漂わせています。

※歩道の一部には崩落等のため通行できない箇所や危険な箇所があります。訪れる際には安全を十分に確認した上で行動してください。



猿飛佐助修練の場（？）



千曲川の支流「角間川」

◆アクセス

○公共機関でお越しの場合

J R 上田駅から約一五キロメートル、車で約三十分

○車でお越しの場合

上信越道・上田菅平 I C から約一〇キロメートル、車で約二十分



紅葉の頃



奇岩の一つ「鬼ヶ城」